

流山市下水道ビジョン 2023-2032

～市民の快適な暮らしを支える下水道～

下水道事業の課題

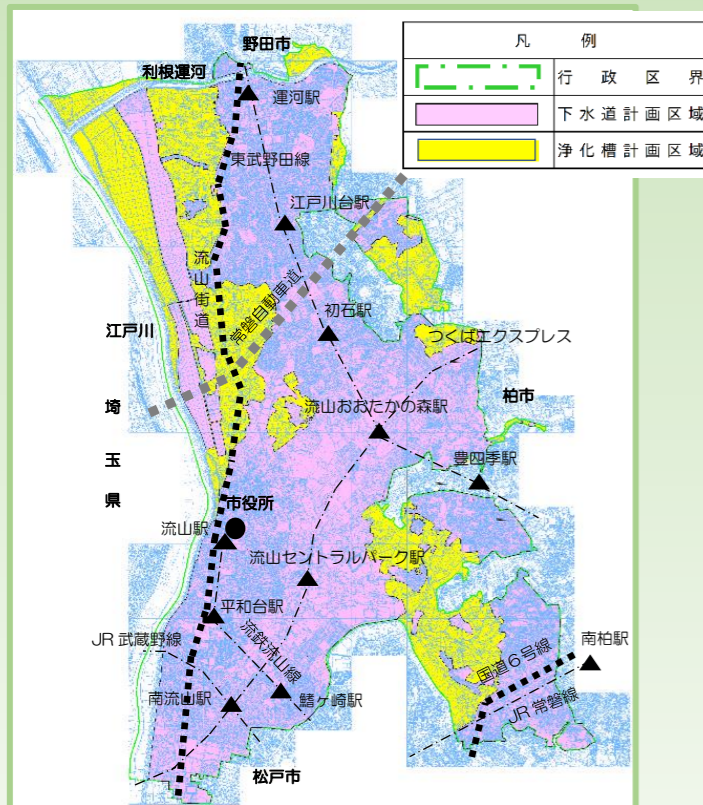
- ① 下水道未整備区域の整備
- ② 下水道水洗化率の向上
- ③ 合併処理浄化槽への転換促進
- ④ 下水道施設のストックマネジメントの推進
- ⑤ 健全な下水道経営の維持向上



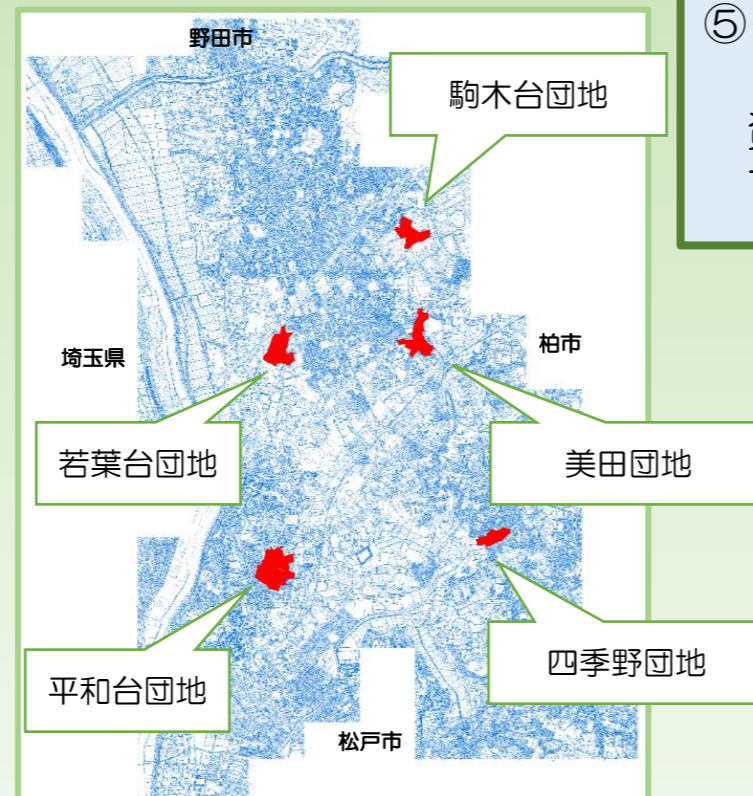
基本目標と実現方策

- ① 令和3年度末の下水道普及率は94%で、令和6(2024)年度に既成市街地の整備を概成し、普及率96%を目指します。令和10(2028)年度に運動公園周辺地区の整備を完了し、普及率98%とすることを目標とします。
- ② 令和3年度末の水洗化率は93%ですが、未接続世帯に戸別訪問して啓発活動を行い、毎年1ポイント上げることを目指し、計画期間内に100%にすることを目標とします。
- ③ 合併処理浄化槽転換への補助金の上乗せを行い、年間50基、計画期間内に500基の転換を目指します。
- ④ 供用開始から50年経過した住宅団地の管路施設の点検を行います。
- ⑤ 経常収支比率100%以上を維持するとともに、経費回収率を令和7(2025)年度に100%以上にすることを目標とします。資金残高については、計画期間内において10億円以上の確保を目標とします。

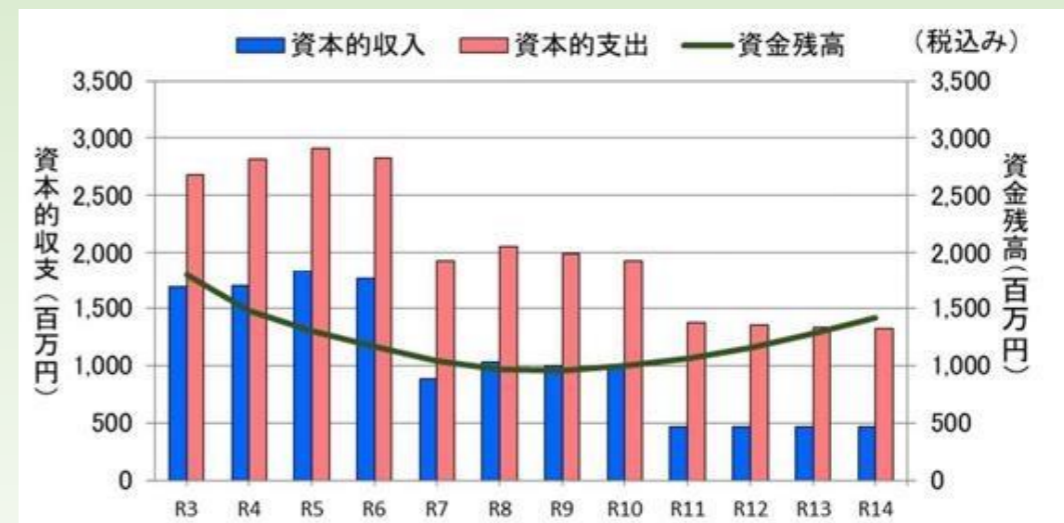
① 流山市污水適正処理構想



④ ストックマネジメント実施地区



⑤ 資本的収支の推移



【課題を乗り越えることで想定される流山市の将来の姿】

- 下水道の整備と合併処理浄化槽への転換を進めることで、利根運河等市内の河川の水質が改善されます。
- 計画的に管路施設の点検・改築を進め、事故を未然に防ぐことにより、市民の快適な暮らしを支えます。
- 本ビジョンにより健全な下水道経営を行うことで、持続可能な下水道事業を実現します。